

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

1. 基本情報

| | | | | |
|-------------|---|---------------------------|------|-------|
| ■事業の担当課 | まちづくり部生涯学習文化課 | | ■担当係 | 生涯学習係 |
| ■評価事業名称 | 地域婦人団体協議会活動費補助金 | | | |
| ■事業開始年度 | 平成13年度 | | | |
| ■評価事業コード | 090200 - 037 | ■会計区分 | 一般会計 | |
| ■総合計画での位置づけ | ■政策 | 02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり | | |
| | ■基本施策 | 02 社会教育の充実 | | |
| | ■施策 | 02 いきいきとした地域社会をつくる社会教育の推進 | | |
| ■事業の類型 | 06 負担金・補助金(任意・ソフト事業) | ■政策・業務区分 | 政策 | |
| ■法令の根拠区分 | 法令に定めはあるが任意の自治事務 | | | |
| ■法令等の名称 | 社会教育法第10条～14条 | | | |
| ■関連計画の名称 | | | | |
| ■事業の目的と概要 | 自主的活動で知識習得、向上。生き生きとした地域社会づくりを目指す。女性団体活動への支援 | | | |

2. 細事業の活動実績情報

| 細事業コード | 細事業名称 | 事業の対象 | 平成29年度事業計画 | 平成29年度事業量実績 |
|--------|-----------------|-------|---------------------|---------------------|
| 01 | 地域婦人団体協議会活動費補助金 | 市民 | ペタンク大会、映画会、会員研修会の開催 | ペタンク大会、映画会、会員研修会の開催 |

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

| | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|
| 直接事業費 | 594 | 585 | 587 | 589 | |
| 人件費 | 237 | 149 | 300 | 382 | |
| その他(公債費・減価償却費等) | | | | | |
| フルコスト | 831 | 734 | 887 | 971 | |

4. 評価指標等の状況

| 指標コード | 指標名 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 指標の説明 |
|-------|------------|----------|---------|----------|----------|----------------|
| | 事業1回当たりコスト | 103,875円 | 81,555円 | 110,875円 | 107,888円 | |
| | 事業数 | 8事業 | 9事業 | 8事業 | 9事業 | 事業数の実績は維持されている |
| | 会員1人当たりコスト | 2,845円 | 3,276円 | 4,223円 | 4,737円 | |

事務事業事後評価シート[平成29年度事業]

| | | | | | |
|-----|------|------|------|------|--|
| 会員数 | 292名 | 224名 | 210名 | 205名 | |
|-----|------|------|------|------|--|

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

交付団体は継続して社会教育事業を実施している。

問題点・課題等

特になし。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

4. 市民生活・企業活動への影響

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持の向上に必要
- 市民生活・企業活動の維持の向上への影響は少ない

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

活動を支援するため、今後も継続して実施する。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了